

団体概要書

(その1)

団体名	特定非営利活動法人 こえとことばとこころの部屋	団体の種別 ※いずれかの□にチェックしてください。	<input type="checkbox"/> 公益社団法人 <input type="checkbox"/> 公益財団法人 <input checked="" type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 認定NPO法人 <input type="checkbox"/> 非営利型法人 (公益法人へ移行予定)
代表者の 役職・氏名	(ふりがな) 代表理事 やまだかなよ 山田 仮奈代		
主たる事務所の 所在地	大阪市西成区山王一丁目15番11号		
設立年月	2003年4月(法人化2004年10月)	構成員数	23人
事業年度	5月31日から 6月1日		
団体の活動 目的	“こえ”と“ことば”と“こころ”をキーワードに、人と人、人と地域をつなぐことを理念とする芸術活動の普及と人材育成を柱に、表現や表現をとりまく仕組みが一極集中型メディアに過度に依存しない新たな経済モデルを実践してゆく。 いきいきとした市民生活への貢献とヒューマニティの向上に寄与することを目的としている。		
活動分野	※下表の芸術文化の中から選択して記入してください。 14 その他の芸術文化： ジャンルを特定せずに、地域、生活、人間関係にまつわる表現		
主な活動内容	1 喫茶店のフリ (地域のお会いと学びあいの場) 2 釜ヶ崎芸術大学 3 まちかど保健室 4 山王ミニ夜回り (野宿の方におむすびを配り、考える) など		
これまでの主 な活動実績	※ 具体的かつ直近の活動内容がわかるように記入してください。 まちでつながる (地域のなかで、お話会、医療の取り組み、表現のワークショップを行う) 釜ヶ崎芸術大学 釜ヶ崎オ！ペラ ヨコハマトリエンナーレ 2014 台湾 台北・高尾 展覧会「逆棲」		
ホームページ	有 (URL www.cocoroom.org) / 無		
機関紙	有 (機関紙名 ぼえ犬通信) / 無		

「活動分野」大阪市芸術文化振興条例第2条にて定義する芸術文化

- 1 音楽 2 演劇 3 舞踊 4 美術 5 写真 6 映像 7 文学 8 文楽 9 能楽 10 歌舞伎
 11 茶道 12 華道 13 書道 14 その他の芸術文化

寄附者へのPR等

(その2)

<p>貴団体における現在の課題</p>	<p>活動の基盤強化。事業の先進性への共感を得られるようになったが、しかし資金繰りの難しい。単年度の助成が多いこと、助成の枠組みでは事業のブラッシュアップを求められるが、むしろ現場の実感では事業を続ける中での小さな課題に丁寧に取り組むことが重要と捉えており、助成の枠組みも厳しい。また寄付をもらいつづけることの難しい。そのため、働けば働くほど疲弊する。ゆえにスタッフの確保が難しい。スタッフが安心して働ける環境づくりが課題である。</p> <p>また、地域では急速な高齢化が進んでいる。アートNPOとして関われる看取りと葬送、また人々の記憶のつながりの作り方など、新しい課題を感じている。</p>
<p>貴団体の将来展望 (何をめざしているのか、支援を受けて取り組みたいこと等)</p>	<p>社会と表現を取り結び、多様な人々が生き生きと生きていける地域社会を目指したい。抽象的な理想像であることは重々承知であるが、この地域だからこそその、出会いと学び愛の場を作りつづけたい。そして、地域に向き合うことが、どの地域でも重要であることを共有し、世界中の地域と活発な交流を生み出していきたい。人口減少時代に突入し、右肩上がりの成長は望めない。またグローバルな世の中になり、影響しあっている。しかし、誰か任せではなく、さまざまな人々や出来事や物事に関わりながら、主体的に生きていきたいと考える。今回の支援を受けることによって、まずはこの地域でできることを着実に実践毛研究として取り組み。さまざまな出会いを生み出して行きたい。</p>
<p>市民等寄附者に対するPR</p>	<p>釜ヶ崎といえば、これまでは寄せ場や暴動など、ネガティブなイメージが多いかもしれませんが、この街で生きる一人一人がユーモアを交えながら表現しています。わたしたちはこの街で、表現を軸にした活動をしています。支援者でもなく、代弁者でもないため、奇妙な立ち位置に見えるかもしれませんが、本当の社会包摂とは、包摂する側・される側と立場を分かちことではなく、緩やかに関わりながら、お互いの人生に影響を与えあうことだと思います。</p>